

東京都中学校技術・家庭科研究会

団体の概要

研究部、総務部、事業部で組織され、研究部では各領域内容の研究を通して、また、総務部、事業部ではものづくり競技会や作品展の企画・運営を通し、教員の資質向上を目指している。

研究テーマ

よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて生活を工夫し創造する生徒の育成を目指す技術・家庭科教育

研究テーマに沿って重点的に取り組んだ内容

- 1 技術や生活に係る見方・考え方の視点から、生活における問題を見極め、課題を設定し、解決することができる資質・能力を育成することをねらいとして研究を進めた。
- 2 「創造ものづくりフェア in TOKYO」における各種競技会の企画・運営を通して、教員の教科指導力の向上を目指した。

取組の内容

- 1 第60回全日本・関東甲信越地区中学校技術・家庭科研究大会東京大会(11月12日)において、全体発表及び技術「エネルギー変換」分科会、家庭「衣住生活」分科会の公開授業及び提案発表をオンラインによるライブ配信で実施。その他の6分科会の授業及び提案発表をオンデマンド配信で実施
- 2 「創造ものづくりフェア in TOKYO」において、木工、ロボットおべんとう、バッグ等ものづくりコンテスト及び作品展の実施(11月20日 創造ものづくりフェア in TOKYO)

成果と課題

【成果】目指す生徒像を実現するために、題材指導計画・評価計画の工夫をしたことにより、生活や社会に関わる問題を見だし、問題解決に臨む生徒や主体的な態度で学習に取り組む生徒が増えた。また、題材の工夫をしたことにより、思考を広げたり、様々な視点から問題を解決しようとする生徒の姿が見られた。

【課題】「思考・判断・表現」を見取る評価の実践事例を重ね、評価についての研究を進めていく。

今後の予定

○令和4年1月22日(土)に全国中学生創造ものづくり教育フェアにおいて、ロボットコンテストの運営を行います。

代表者・連絡先

代表者：
墨田区立墨田中学校 校長 杉浦伸一
連絡先：
台東区立浅草中学校 校長 瀬川真也
03(3866)5169